

平成22年9月期 第1四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 2551 URL <http://www.marusanai.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)青木春雄  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理統括部長 (氏名)伊藤明德 TEL (0564)27 3700  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第1四半期の連結業績(平成21年9月21日～平成21年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第1四半期	5,446	1.3	406	11.4	409	202.9	210	265.2
21年9月期第1四半期	5,377		364		135		57	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年9月期第1四半期	18	43		
21年9月期第1四半期	5	05		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第1四半期	16,627	2,559	15.4	223 91
21年9月期	15,679	2,446	15.6	214 13

(参考) 自己資本 22年9月期第1四半期 2,552百万円 21年9月期 2,440百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期				6 00	6 00
22年9月期					
22年9月期(予想)				6 00	6 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年9月21日～平成22年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	10,535	4.6	341	20.8	327	6.7	164	27.0	14	31
通期	20,788	4.2	674	6.8	647	23.5	324	0.7	28	23

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 無

以外の変更 : 有

(注) 詳細は、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年9月期第1四半期	11,480,880株	21年9月期	11,480,880株
-------------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

22年9月期第1四半期	81,570株	21年9月期	81,570株
-------------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年9月期第1四半期	11,399,310株	21年9月期第1四半期	11,401,143株
-------------	-------------	-------------	-------------

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成21年9月21日～平成21年12月20日)におけるわが国経済は、政策効果により景況感に持ち直しの兆しが見られたものの、企業収益の減少による雇用環境の悪化や個人消費の低迷など、先行きは依然として不透明なまま推移しております。

食品業界全般におきましては、消費者の「食の安全・安心」への不信感が高まっており、各企業においては、コンプライアンス(法令遵守)に取り組む動きが進んでおります。

みそ業界におきましては、市場での低価格志向は依然として強く、厳しい市場環境が続いております。また、各社が小容量の製品を発売するなど消費者のニーズに応えた製品を発売しております。

豆乳業界におきましては、各社が様々な風味の豆乳を発売するなど、市場は順調に伸びております。

このような環境の中で、当社は消費者の皆様方に安全で安心できる製品の提供に努めるとともに、積極的な新製品の開発や、安全・衛生・品質管理の徹底を図り、事業の効率化やコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、豆乳の業績が堅調に推移し、売上高は、54億46百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は、4億6百万円(前年同期比11.4%増)、経常利益は、4億9百万円(前年同期比202.9%増)、四半期純利益は、2億10百万円(前年同期比265.2%増)となりました。

(1)みそ事業

ストレート鍋スープと即席みそが伸び悩んだため、売上高は、17億91百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は、52百万円(前年同期比51.7%減)となりました。

生みそ

売上高は、ほぼ前年と同様の13億3百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

調理みそ

シーズン序盤の暖冬によりストレート鍋スープの出荷が伸び悩み、売上高は、3億78百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

即席みそ

競合他社との販売激化により、売上高は、1億8百万円(前年同期比16.7%減)となりました。

(2)豆乳飲料事業

豆乳が堅調に推移したため、売上高は、32億46百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は、3億10百万円(前年同期比55.9%増)となりました。

なお、持分法適用関連会社のアメリカン・ソイ・プロダクツ INC.につきましては、持分法による投資利益12百万円を営業外収益に計上しております。

豆乳

昨年発売いたしました「ひとつ上の豆乳」が順調に伸びたことと、キャンペーンの効果により、売上高は、24億4百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

#### 飲料

ミネラルウォーターの価格競争や飲料のアイテム数の減少に伴い、売上高は、8億41百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

#### (3)その他の事業

ストレート鍋スープの出荷が伸び悩み、売上高は、4億8百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は、43百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1)資産、負債及び純資産の状況

#### 資産

流動資産は、87億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、現金及び預金の増加3億65百万円、受取手形及び売掛金の増加2億40百万円、商品及び製品の増加2億円等によるものであります。

固定資産は、78億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、機械装置及び運搬具の減少35百万円、投資有価証券の減少35百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、166億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億48百万円増加いたしました。

#### 負債

流動負債は、83億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億25百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の増加2億6百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2億17百万円等によるものであります。

固定負債は、57億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億10百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、長期借入金の増加4億26百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、140億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億36百万円増加いたしました。

#### 純資産

純資産合計は、25億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加1億41百万円等によるものであります。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ4億12百万円増加し、16億61百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、38百万円の資金減少(前年同期は2億40百万円の資金増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益3億79百万円、仕入債務の増加額2億6百万円等の資金増加に対し、たな卸資産の増加額3億58百万円、売上債権の増加額2億51百万円等の資金減少によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億50百万円の資金減少(前年同期は61百万円の資金減少)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1億38百万円等の資金減少によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億22百万円の資金増加(前年同期は68百万円の資金減少)となりました。これは、長期借入金の返済による支出7億56百万円等の資金減少に対し、長期借入れによる収入14億円等による資金増加によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における連結業績は、ほぼ当初の予定どおりに推移しておりますが、今後も競争激化により、売上・利益は相当影響を受けるものと予想しております。

また、当社製造の海外向け豆乳「BONSOY」(現地のプライベートブランド)について、FSANZ(オーストラリア・ニュージーランド食品基準庁)より、ヨウ素量が多く、健康被害が発生する恐れがあるとの情報がありました。シンガポール政府からの回収命令もあり、他国においても日本の輸出業者を通じて当該製品の販売自粛を要請中である旨、平成22年1月8日に公表いたしました。

これに伴い、翌四半期連結会計期間以降において当該製品回収による、たな卸資産処分損及び運賃等の回収費用の発生が見込まれますが、現時点においてこれらを合理的に見積もることは困難であります。

以上のことから、現時点において状況を見極めることが難しいため、連結業績予想につきましては、平成21年10月26日に公表した業績予想から修正いたしません。

今後修正の必要が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

前第1四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めていた「保険解約返戻金」は、営業外収益総額の100分の20を超えたため、当第1四半期連結累計期間より区分掲記することとしております。なお、前第1四半期連結累計期間の営業外収益の「その他」に含めていた「保険解約返戻金」は8,417千円であります。

5.【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,744,121	1,379,109
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 3,813,737	<sup>2</sup> 3,573,728
商品及び製品	733,504	533,143
仕掛品	545,808	560,875
原材料及び貯蔵品	775,369	601,957
その他	1,136,855	1,097,669
貸倒引当金	6,019	3,174
流動資産合計	8,743,376	7,743,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	<sup>1</sup> 2,848,480	<sup>1</sup> 2,846,102
機械装置及び運搬具(純額)	<sup>1</sup> 1,661,123	<sup>1</sup> 1,696,370
土地	2,596,474	2,596,474
その他(純額)	<sup>1</sup> 80,465	<sup>1</sup> 65,706
有形固定資産合計	7,186,542	7,204,654
無形固定資産	60,043	57,134
投資その他の資産		
投資有価証券	481,387	516,589
その他	169,094	160,391
貸倒引当金	12,706	3,076
投資その他の資産合計	637,775	673,905
固定資産合計	7,884,361	7,935,693
資産合計	16,627,738	15,679,004
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<sup>2</sup> 2,597,667	<sup>2</sup> 2,391,501
1年内返済予定の長期借入金	2,547,839	2,330,462
未払法人税等	172,350	293,277
賞与引当金	190,165	356,475
未払金	2,285,645	2,136,033
その他	<sup>2</sup> 530,052	<sup>2</sup> 390,843
流動負債合計	8,323,720	7,898,594
固定負債		
長期借入金	3,790,401	3,363,779
退職給付引当金	1,519,490	1,531,880
役員退職慰労引当金	191,343	179,704
その他	243,723	258,685
固定負債合計	5,744,958	5,334,049

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月20日)
負債合計	14,068,678	13,232,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	657,881	657,881
利益剰余金	1,168,068	1,026,382
自己株式	47,134	47,134
株主資本合計	2,644,258	2,502,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,911	20,703
為替換算調整勘定	74,877	40,973
評価・換算差額等合計	91,788	61,676
少数株主持分	6,589	5,464
純資産合計	2,559,059	2,446,360
負債純資産合計	16,627,738	15,679,004

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月21日 至平成20年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)
売上高	5,377,669	5,446,241
売上原価	3,830,085	3,763,087
売上総利益	1,547,583	1,683,154
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 1,182,937	<sup>1</sup> 1,277,032
営業利益	364,646	406,121
営業外収益		
受取利息	471	339
技術指導料	20,642	12,382
不動産賃貸収入	5,962	5,933
持分法による投資利益	3,992	12,756
保険解約返戻金	-	28,689
その他	13,210	5,898
営業外収益合計	44,279	65,999
営業外費用		
支払利息	24,367	19,811
デリバティブ評価損	206,149	14,762
為替差損	36,464	21,401
その他	6,800	6,820
営業外費用合計	273,781	62,795
経常利益	135,144	409,325
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,418	-
特別利益合計	1,418	-
特別損失		
固定資産除却損	300	9,075
投資有価証券評価損	11,585	20,909
特別損失合計	11,885	29,984
税金等調整前四半期純利益	124,677	379,340
法人税等	65,730	168,133
少数株主利益	1,421	1,124
四半期純利益	57,525	210,081

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月21日 至平成20年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	124,677	379,340
減価償却費	152,068	159,649
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,215	12,474
賞与引当金の増減額(は減少)	107,995	166,310
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,424	12,389
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,698	11,638
受取利息及び受取配当金	1,475	1,366
投資有価証券売却損益(は益)	170	-
持分法による投資損益(は益)	3,992	12,756
支払利息	24,367	19,811
為替差損益(は益)	30,841	6,621
投資有価証券評価損益(は益)	11,585	20,909
デリバティブ評価損益(は益)	206,149	14,762
有形固定資産除却損	0	4,898
売上債権の増減額(は増加)	540,130	251,354
たな卸資産の増減額(は増加)	251,410	358,705
仕入債務の増減額(は減少)	308,556	206,165
未払金の増減額(は減少)	265,682	199,412
その他	62,848	31,344
小計	294,850	264,146
利息及び配当金の受取額	1,589	1,460
利息の支払額	27,962	20,947
法人税等の支払額	28,387	283,495
法人税等の還付額	6	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	240,096	38,835
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	62,105	138,625
投資有価証券の取得による支出	3,036	3,061
投資有価証券の売却による収入	1,324	-
その他	2,720	8,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	61,097	150,504
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	700,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	815,888	756,001
配当金の支払額	-	68,395
その他の収入	96,000	96,000
その他の支出	48,828	48,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	68,716	622,853
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,754	21,251

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月21日 至平成20年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	79,528	412,261
現金及び現金同等物の期首残高	1,081,292	1,249,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 1,160,821	<sup>1</sup> 1,661,371

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年9月21日 至 平成21年12月20日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年9月21日 至 平成20年12月20日)

	みそ事業 (千円)	豆乳飲料事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,886,326	3,063,713	427,628	5,377,669		5,377,669
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	1,886,326	3,063,713	427,628	5,377,669		5,377,669
営業利益	107,734	199,046	57,864	364,646		364,646

(注) 1 事業区分は、製品の系列を考慮して区分しております。

2 各事業の主な製品

- (1) みそ事業.....みそ、即席みそ、調理みそ
- (2) 豆乳飲料事業.....豆乳、飲料、水
- (3) その他の事業.....その他食品、他社商品

3 会計処理基準に関する事項の変更

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から平成18年7月5日公表の「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。また、前連結会計年度まで営業外費用に計上しておりました「たな卸資産処分損」は、当第1四半期連結会計期間より売上原価に含めております。これにより当第1四半期連結累計期間の営業利益は、みそ事業が7,508千円、豆乳飲料事業が6,408千円、その他の事業が1,731千円減少しております。

4 当社及び連結子会社は、法人税法の改正を契機として、資産の利用状況等を見直した結果、当第1四半期連結会計期間より、有形固定資産の一部(構築物、機械装置)について耐用年数を変更しております。これにより当第1四半期連結累計期間の営業利益は、みそ事業が802千円増加、豆乳飲料事業が2,927千円減少、その他の事業が1千円増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成21年12月20日)

	みそ事業 (千円)	豆乳飲料事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,791,008	3,246,777	408,455	5,446,241		5,446,241
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	1,791,008	3,246,777	408,455	5,446,241		5,446,241
営業利益	52,056	310,226	43,838	406,121		406,121

(注) 1 事業区分は、製品の系列を考慮して区分しております。

2 各事業の主な製品

- (1) みそ事業.....みそ、即席みそ、調理みそ
- (2) 豆乳飲料事業.....豆乳、飲料、水
- (3) その他の事業.....その他食品、他社商品

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年9月21日 至 平成20年12月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成21年12月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年9月21日 至 平成20年12月20日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年9月21日 至 平成21年12月20日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、その記載を省略しております。

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年12月20日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年9月21日至平成21年12月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	11,480,880

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	81,570

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年12月10日 定時株主総会	普通株式	68,395	6.00	平成21年9月20日	平成21年12月11日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

6. その他の情報

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月20日)	前連結会計年度末 (平成21年9月20日)
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 12,252,543千円 減価償却累計額には、減損損失累計額を含んでおります。</p> <p>2 四半期末日満期手形 四半期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期末日満期手形が四半期末残高に含まれております。 受取手形 10,849千円 支払手形 37,028千円 設備支払手形 2,212千円</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 12,100,094千円 同左</p> <p>2 期末日満期手形 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。 受取手形 8,753千円 支払手形 43,514千円 設備支払手形 1,716千円</p>

(四半期連結損益計算書関係)

第1四半期連結累計期間

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月21日 至平成20年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)
<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>給与手当 245,683千円 支払運賃 471,970千円 賞与引当金繰入額 84,438千円 退職給付費用 18,125千円 役員退職慰労引当金繰入額 10,698千円 貸倒引当金繰入額 244千円</p>	<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>給与手当 237,037千円 支払運賃 467,705千円 賞与引当金繰入額 90,482千円 退職給付費用 20,450千円 役員退職慰労引当金繰入額 11,638千円 貸倒引当金繰入額 12,474千円</p>

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自平成20年9月21日 至平成20年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年9月21日 至平成21年12月20日)
<p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年12月20日)</p> <p>現金及び預金勘定 1,243,571千円 預入期間が3ヶ月を超える 82,750千円 定期預金 現金及び現金同等物 1,160,821千円</p>	<p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年12月20日)</p> <p>現金及び預金勘定 1,744,121千円 預入期間が3ヶ月を超える 82,750千円 定期預金 現金及び現金同等物 1,661,371千円</p>